



お米
だっ！っすきー！

10
October

中・作谷沢統合保育所の稲刈り

やまのべ ぎかい だより

YAMANOBE
Assembly Letter

快適な生活環境づくりに 平成 27 年度決算認定 ・P2
新成人に聞きましたP6
一般質問 町はどうする?P9

発行／山形県山辺町議会 編集／広報常任委員会
Eメール：gikai@town.yamanobe.yamagata.jp



〒990-0392 山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘 5 番地 TEL.023-667-1117 FAX.023-667-1118

やまのべ ぎかい
だより

2016年10月号 VOL.94

ちよつと!! ひとこと

これまで自分の実力に納得できないことが多く、技能五輪に出場することにより、自分の技術を高められるチャンスだと思い、出場することを決めました。また、今年は開催地が山形ということもあり、山辺でもフラワー装飾部門をはじめ、さまざまな競技が開催されます。将来専門の技術に進もうとしている方や興味のある方、さまざまな方に見に来ていただければ嬉しいです。

大会本番まで一ヶ月をきりました。町民の方々からたくさん応援の言葉をかけていただき本当にありがとうございます。身近で支えてくれた両親にも良い報告が出来るように残りの



技を極める！

海野 龍司さん (近江出身)

期間、練習をしっかりと頑張っていきたいと思えます。
(10月3日寄稿)



海野さんのフラワーアレンジ

表紙の説明



9月25日、中・作谷沢統合保育所の園児たちが大蔵棚田の稲刈りを行いました。
春にみんなで田植えをし、いよいよ待ちに待った稲刈りです。指導者にアドバイスをもらいながら鎌で収穫をしていました。
子どもたちの希望でおにぎりにしていただくそうです。新米の味が一番よくわかるのではないのでしょうか。おいしそうな笑顔が目に見えそうです。

編集後記

全国各地で発生した地震や大雨水害、台風被害など、今年は自然災害の恐ろしさを目の当たりにした一年でした。被害に遭われた皆さまには、心より御見舞いを申し上げます。
山形県は、どの災害からもさほど影響も受けずに済んだ事が幸いです。
予報の際に最近使われる「これまで経験したことがないような」被害を受けた映像を見ると、なるほどと納得させられます。

「装備」も「心」も備えのやり過ぎはありません。
渡辺 知広 記

- 発行責任者 渡辺 知広
- 議長 鍋倉 竹志
- 広報常任委員会
- 委員長 遠藤 真由美
- 副委員長 渡辺 知広
- 委員 齊藤 昭彦
- 委員 武田 啓一郎
- 委員 渡邊 裕二
- 委員 安達 春彦

◎町ホームページから、議会だよりが閲覧できます。

<http://www.town.yamanobe.yamagata.jp/>



環境づくりに

快適な生活

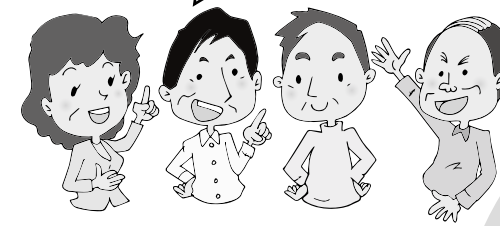
みなさまの

役立てました

重点事業を紹介！

定例会のあらまし

平成28年第3回定例会が9月9日から23日の15日間の会期で開催され、6人の議員が一般質問を行いました。平成27年度決算議案は、決算特別委員会が設置され、別途審査を行い全員賛成で認定しました。



平成27年度 主な 重点事業

畜産振興対策

畜産競争力強化整備 (繰越明許※)	1億1780万円
畜産生産拡大支援	988万円
町畜産クラスター計画に係る施設整備支援	630万円

※繰越明許…前年度予算を繰り越して行った事業

山辺中学校改築

屋外運動場整備等付帯工事
2億5430万円



未来にむかってジャンプ!!



介護の保険給付

介護老人福祉施設	2億9546万円
通所介護	1億8884万円
認知症対応型共同生活	7611万円

LED防犯灯の増設・更新補助

LED防犯灯設置工事(7基)	116万円
地区防犯灯LED化への補助(415灯)	405万円



無料の健康相談や各種検診の実施

40歳以上の方に対する無料健康相談
肺がん検診など各種検診
2214万円



きらりと輝き続ける、協働のまちづくりの推進



緑ヶ丘もちつき大会

ブロック協議会助成金 391万円

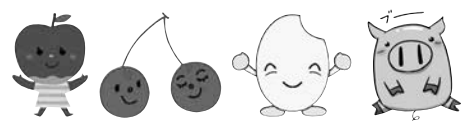
Pick up!

ふるさと納税で山辺町のファン拡大

寄付金額 3062万円 (883件)

基金事業活用額 1170万円

1万円以上の寄付者に対し記念品を送付しています



結びついたか!

Q&A

9月13日、議長を除く全議員が所属する決算特別委員会が設置され、委員長に渡辺知広氏、副委員長に佐藤保明氏を選出しました。14日、15日は第1分科会（総務文教関係）、16日、20日には第2分科会（厚生産業関係）の審査をして、23日の本会議にて全会一致で認定しました。

総務文教

第1分科会

総務課・政策推進課・町民生活課
教育委員会・税務課・会計課・議会事務局

Q 国民健康保険、県一本化の状況は。

A 県と各市町村がシステム化を28年〜29年に構築し、平成30年度より開始を目指している。

Q 不法投棄パトロールの状況は。

A 5月〜12月の間、週1回パトロールを行い投棄物があった場合は回収している。交通量の少ない道路沿いに多い。

Q 地区防犯灯LED化補助金はいつまで実施するのか。

A 平成30年度までの5年間は重点的にを行い、状況を把握しながら継続する。

Q 4月からは毎月1万円程度、電気使用料が節約になっている。

Q 人事評価制度支援委託料の内訳は。

A 町防災無線のデジタル化に伴う更新。役場用16台、消防団用39台配備した。

Q 旧山辺中学校水道料損害金は。

A 凍結防止のため水道管の水抜きをした際に、蛇口を開放したまま、止水栓を開けていた。普段利用しない部屋であったために発見が遅れた。損害は旧校舎の警備業者が賠償している。

Q 制度の構築準備費。全職員へ説明会を行い、評価をする側への説明会も実施した。

Q 中支所の太陽光パネルの効果は。

A 平成28年2月から稼働しているが、2月〜3月の発電量はゼロ。

Q 凍結防止のため水道管の水抜きをした際に、蛇口を開放したまま、止水栓を開けていた。普段利用しない部屋であったために発見が遅れた。損害は旧校舎の警備業者が賠償している。

Q 凍結防止のため水道管の水抜きをした際に、蛇口を開放したまま、止水栓を開けていた。普段利用しない部屋であったために発見が遅れた。損害は旧校舎の警備業者が賠償している。

決算特別委員会からの指摘事項（抜粋）
○町の保育体制は正規職員8名と臨時職員26名で、すべての保育を行っていている。この体制で適正な保育事業といえるのか。
○ふるさと納税寄付金が充当された事業について、活用方法が寄付者の意にそっているのか検証を。

厚生産業

第2分科会

保健福祉課・建設課
産業課・農業委員会

Q 老人クラブの加入率が、6.2%という原因は。

A 全国的に低下している。確定的なことは不明だが、一人暮らしが増加傾向にあり、コミュニティが取りづらくなっていることが考えられるので、取り組み方を研究していく。

Q 福祉タクシー券の使用率が低いのはどうしてか。

A 1回の利用を2枚までとしているので、1回で使える枚数を検討していく。年度末頃に使用を促している。

Q 飛散したという苦情もあるようだ。

A 除草剤は、農耕リダ薬剤5ℓ入を26年度26個、27年度11個、28年度20個使用。飛散しないよう充分注意していく。

作業受託状況は。

A 会員182名、前年度より5名減。受託件数受託額共に減少。特に企業の受託が減っている。空き家の住宅管理など人的支援作業にも取り組むたい。

Q 4簡易水道の料金を均等化できないか。

A 人口減による収入減、さらに維持修繕費がかさむことから、料金の差を調整することが必要となる。来年度から料金も含め、長中期的な経営の見直しを検討していきたい。

Q 畜産競争力強化事業の実施状況は。海外輸出は考えているのか。

A 取り組んだ事業所では、順調に推移している。舞米豚も6,000頭から10,000頭飼育生産に動いている。TTPを見据え、舞米豚の海外への話も出てきている。

○クマ、イノシシなどの鳥獣被害対策に自衛策の普及を含めたさらなる対策を講じること。
○子どもの保育ニーズや、親の就労形態の多様化による保育時間への対応など、変化に合わせた保育事業の展開を検討着手すること。



元気いっぱい大門いきいきクラブ

Q 町道維持管理での除草剤の散布状況は。

A 昨年度は暖冬で、平野部では実質2日の出動。30時間補償としているが、オペレーターの確保から対応を検討していきたい。

Q シルバー人材センターの会員と

A 人口減による収入減、さらに維持修繕費がかさむことから、料金の差を調整することが必要となる。来年度から料金も含め、長中期的な経営の見直しを検討していきたい。

Q. 山辺町は、どんなイメージ??



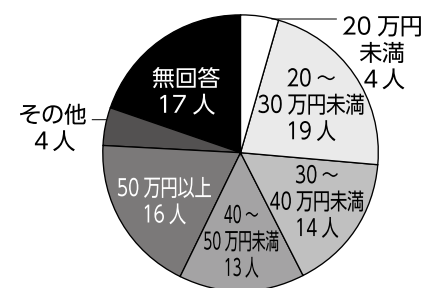
自然が多くて
とても
良いところ

Q 将来、どのようなまちに住みたいですか? (複数回答)

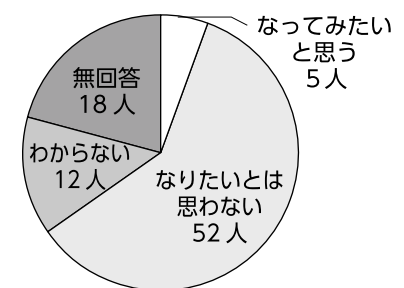
- 子育てしやすい (42人)
- 買い物や生活が便利 (27人)
- 災害や犯罪が少ない安心・安全 (25人)
- 道路や公共交通などが充実し、交通が便利 (22人)
- 産業が盛んで、働く場所が充実している (19人)
- 高齢者や障がい者が、安心して暮らせる (19人)
- 身近な自然や環境に配慮している (17人)
- 教育・文化・スポーツ環境が整っている (15人)
- 人情味や地域の連帯感がある (12人)

山形市への
アクセス
便利

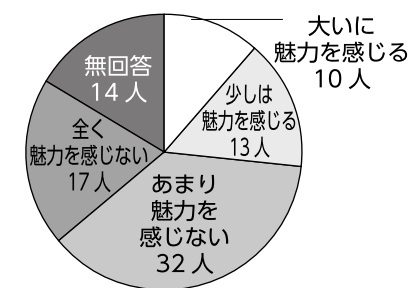
Q 議員になるとしたら月額報酬(給与)はいくら欲しいですか?



Q 将来、議員や町長になってみたいと思いますか?



Q 山辺町議員の月額報酬は24万円ですが魅力を感じますか?



**3年目のアンケートを
ふりかえって**

新成人へのアンケートは、3年前の「山辺・中山議員協議会」の研修の中で、若者は町村議会に魅力を感じていない。このままでは若い町村議員のなり手がなくなる。との話題から、講師の先生よりアンケートを取ってみてはとのお話がきっかけでした。

3回とも、山辺町に住み続けたい、将来は住みたいとの合計が90%を超えましたが、これはあくまで希望であり、働き場や子育て環境、情報提供の充実を期待する声が大いにも現実です。また議会への興味関心は薄く、やはり議員が何をしているのかわからない、身近ではないのかと感じます。

今後、同じ質問項目でアンケートを取っている中山町議会の結果なども参考に、若者との出前議会などを実施し、アンケートではわからない生の声を聴いていきます。

新成人にとって

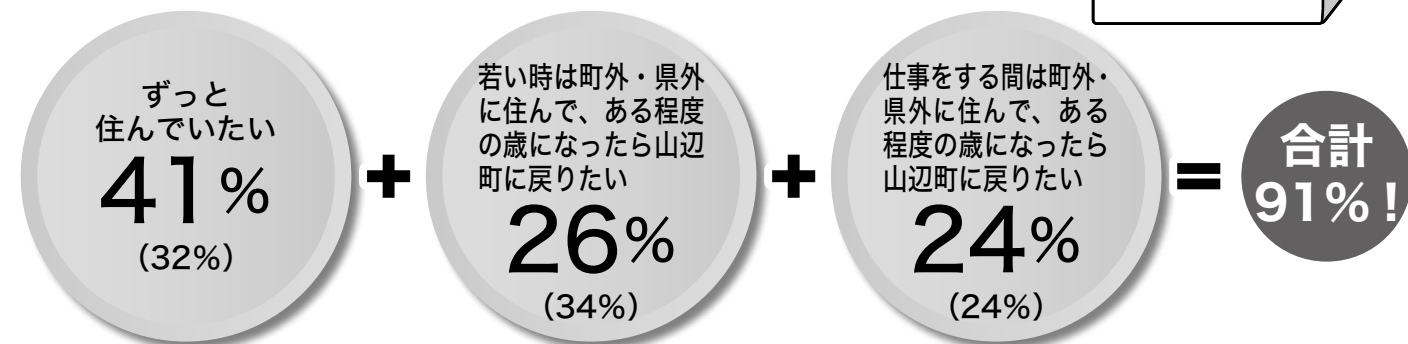
祝・成人式恒例企画
2016年 第3回
新成人アンケート調査



山辺町とは!?

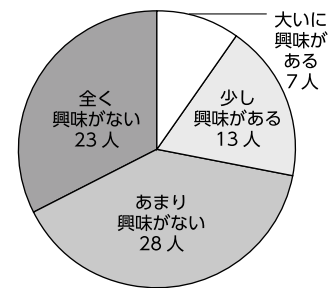
若い世代の「生の声を知りたい!」と、今年も新成人にアンケート調査を行いました。昨年同様、ほとんどの新成人(90%)が快く協力してくれ、今年も「山辺町に住み続けたい・将来は住みたい」という人の合計が91%となりました。

新成人参加者	126人
回答者	97人
(女性)	41人
(男性)	46人
回答率	89.6%

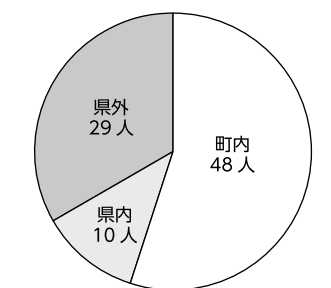


() 内は昨年度

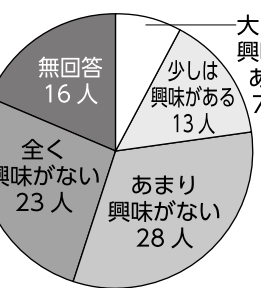
Q まちづくりに興味がありますか?



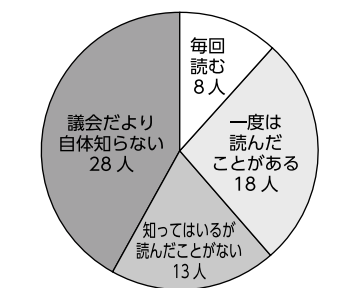
Q 現在のお住まいは?



Q 議会に興味がありますか?



Q 議会だよりを読んだことがありますか?



Q 議会に期待することや、やってほしいことは何ですか? (複数回答)

- 行政に対するチェック機能の強化、政策や制度などに関する提案 (15人)
- 広報紙、ホームページ、インターネット中継、SNSなど、情報提供の充実 (25人)
- 町民の声を反映するための意見交換会、懇談会、意向調査などの実施 (27人)
- 議員数、議員報酬などの検討 (5人)

町政の一般質問 ここはどうする？

一般質問とは、議員が町の行財政や将来に対する考え方などを問い、適切な町政運営を進めているかチェックするものです。山辺町議会では、年4回の定例会で議員が一般質問をしています。



傍聴しませんか 次回の定例会は12月です。お気軽にどうぞ。☎023-667-1117（議会事務局）

9月の定例会では、6人の議員が一般質問を行いました。

- 本田 四志子** **福祉教育** アビリンピック2016を契機に障がい者福祉の充実を
- 渡邊 裕二** **財産管理** 旧山辺中学校の敷地管理および将来像は
- 武田 啓一郎** **地域振興** 4年後の東京五輪にむけやまのべが出来るチャレンジを
- 安達 春彦** **産業活性** 山辺⇄山形線開通時に伴うストロー現象への対策を
- 神保 稔** **危機管理** 農業用ため池や湖沼などの施設は安全か
- 遠藤 真由美** **ふるさと納税** ふるさと納税制度さらなる有効活用を

※一般質問は、一問一答方式ですが、紙面の関係で主な質問と答弁を要約して掲載しています。

もっと 町を良くするために！ 議案審議

農業委員、公選から町長選任へ

- 農業委員会の委員定数の変更
現行の14人から8人に削減
- 農地利用最適化推進委員の新設
担当区域ごと農地などの最適化を推進するため現場活動を行う（農業委員会による委嘱、定数は7人以内）
- 農業委員会新体制による特別職の給与額変更
最適化推進委員の新設により、給与見直し等による額改正



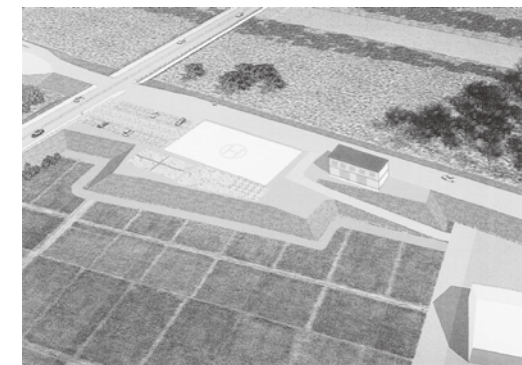
主な 条例 改正

		(年額)	
		旧	新
会 長	250,000円	会 長	310,000円
会長代理	215,000円	会長代理	255,000円
委 員	200,000円	委 員	240,000円
		最適化推進委員	160,000円 (能率給あり)

- 玉虫沼農村公園使用条例
農村公園において町長の許可を受け、火気の使用ができるもの（火が大きく発生する物に関しては許可しない）

補 正 予 算

- 住宅リフォーム等補助金
450万円増額…リフォームや新築の補助で申し込みが増えているため
- 中央公民館の暖房設備工事
200万円増額…FF式暖房機を設置するため（平成22年度に公民館の大規模改修時に冷暖房エアコン設備も設置されたが、冬場になかなか温まらないという苦情が多かったため計上。当初設置された設備自体に問題がなかったのかとの質問が出されました）
- 山辺町水防拠点施設整備のための測量調査
211万3千円…水防拠点を設置する場所を測量するため（山辺町三河尻地内、三河橋付近に河川氾濫等による被害を最小限にとどめるための水防拠点施設を整備し、資機材を収める防災倉庫および一時的な避難場所として活用するもの）



水防拠点施設イメージ図（三河橋付近）

旧山辺中学校の敷地管理 および将来像は

(町長) 県との協議も含め今後の利活用について検討する



渡邊 裕二

質問 旧校舎敷地内の管理状況および駐車スペースや、建物周りの整備はどこからどこまで、誰が管理しているのか。

答弁 町教育委員会が管理を行っている。危険箇所や不具合のある箇所については修繕や撤去なども行っている。

一部社会福祉協議会の事務所として使用していることで、管理上目が行き届かない所や、駐車スペースのゴミ拾いなどの通常管理を社会福祉協議会からも協力していただいている。今後も敷地管理はお互い連絡を密にして対応していく。



適正な管理が求められる旧校舎



雑草にまぎれるゴミ

質問 耐震設備が整っていない以外の校舎について今後どのようにしていく予定なのか。

山形大学で廃校舎を工場として利用する会社を設立したと新聞にあった。置賜、村山、庄内の3カ所を探しているということ。

山辺町でも候補地として手をあげるなどしてみてはどうか。

この先山辺町に必要な物は何かを考え、より良い町の財産になるよう願うが将来の展望は。

質問 耐震設備が整っていない以外の校舎について今後どのようにしていく予定なのか。

答弁 校舎西側は土砂災害特別警戒区域に指定されており、敷地内も市街化調整区域で開発行為に対し制限や建築物に対する規制がある。

山辺町公有地利活用基本方針や、現在策定中の公共施設等総合管理計画に基づき、県との協議も含め検討会を開催していく。

アビリンピック2016を契機に障がい者福祉の充実を

(町長) 人権尊重の心を育み、共生社会を担う人材育成に取り組む



本田 四志子

質問 町内には障害があっても卓越した技を持った方々が多数いらっしゃる。この度のアビリンピック2016を契機に、「自作・ものづくり展」(仮称)など町おこしと生かしていくの場を設けてはどうか。

答弁 展示会は参加者の数や内容などから、県や広域的範囲とされて行われる社会福祉事業団などの団体で開催されることが望ましいと考えられる。

また、今後さまざまな機会、障がい者に対する雇用の促進と地位向上に向けて、多くの団体と連携し、できる限りの支援をしていく。

手話でGO!

～手話言語法制定に向けて～
http://www.jfd.or.jp/sgh

手話に対する興味と関心を (全日本ろうあ連盟のパンフより)

の団体と連携し、できる限りの支援をしていく。

質問 町内の小中学校で「手話」の時間などをつくり学習の一環としてはどうか。

答弁 これからは共生社会の実現に向けて、本町の小中学校においても障がい者の人権を尊重する心を育む教育に力を入れて取り組んでいかなければならない。

質問 気軽に外出する意欲とつながりを持つように、広域連携の中で交流会などを行うことはできないか。

現行の学習指導要領の内容には位置付けられていないので、授業に取り入れることは難しいが、クラブ活動や総合的な学習では、子どもの興味関心により活動に取り入れることは可能であると考えられる。

質問 気軽に外出する意欲とつながりを持つように、広域連携の中で交流会などを行うことはできないか。

答弁 町内には身体的障がい者またはその家族が加入できる団体として、身体障がい者福祉協会と手をつなぐ育成会があり、外出する意欲と仲間の交流が図られる場になっている。

まずは町内の団体に加入いただくことを第一歩としてコミュニケーションをとり、また県実施のさまざまな大会へ参加し楽しい交流を図って欲しいと考えている。



身体障がい者福祉女性のつどいの様子 (東根市)

産業活性

山辺↔山形線開通時に伴う ストローク現象への対策を



安達 春彦

(町長) 日帰り圏であることを活かした観光・交流の増加を目指す

質問 平成30～31年を目安に県道山形山辺線開通事業が動いている。山形市内へのアクセスが良くなり、より人の動きが活発になることが予想される。町民からすれば利便性がよくなる一方で、「ヒト・モノ・カネ」が山形市へ流出する「ストローク現象」が起こると考えられるが対策は、

回答 山形市定住自立圏の推進以降、圏域内3市2町間の住民の交流は、近年の車社会の進展や道路網の整備、充実によりますます活発になっており、通勤・通学、買い物、医療・福祉など日常生活の各分野において、

行政区内を越えた生活圏として結びつきがより強まっている。このようなことから「ストローク現象」による人口の流出を減らすことは大変困難であるが山辺町へのアクセスも大変



平成30～31年を目安に開通する県道山形山辺線

便利になる面もある。日帰り圏であることを活かした観光・交流の増加を基本方針としている。

質問 商業・産業・農業の各面で具体的にどのような施策を考えているのか。

回答 「やまのべ・まらぶら」は2万人以上、また「ラベンダー祭り」にも約1万4千人の来場がある。今回のラベ



利便性が上がることを活かし逆ストローク現象を起こす戦略を

ンダー祭りではスタンプリーを行い、3店舗まわった方は128件。そのうち町外の方は113件。このように町外の方から来ていただけるような施策を行っていききたい。そのほか、商工会を中心に働きかけている「一店一品運動」などの支援を検討して、ストローク減少への対策を講じていきたい。さらに山辺温泉にある産直市を活かし誘客したい。

質問 天童イオンモールや仙台アウトレットモールのように大きなビジネスを仕掛けることはできないか。

回答 財政・規制・反対運動もあり、町独自で開発する力がないのも事実。お店づくりにも独自性をもたせ財政バランスを見ながら定住圏として位置づけていきたい。

地域振興

4年後の東京五輪にむけ やまのべが出来るチャレンジを

(町長) 官民協働で地域の元気となるアクションを図りたい



武田 啓一郎

質問 リオ五輪、驚愕の感激感動を受け、4年後の東京五輪に世界の関心が向けられた。

回答 トップアスリート育成というよりは、全体的なレベルを高めるための育成強化事業として、町スポーツ振興基金事業として



めざせ東京五輪 やまのべからも元気を
…山辺中運動会にて

て激励金を交付している。東京五輪に向けて、スポーツに対する興味・関心を高め、町民の機運を盛り上げるためにも、優秀選手の個人の負担実態を把握し、町体協などと検討していかなければならない課題だと思っている。

回答 町体協を筆頭に関係スポーツクラブ、コミュニティ組織、町内企業と連携し、PDCAサイクルで見直して、どういう取り組みが良いか協議して

質問 体力づくり優秀組織表彰を受けた町名実共に盛んだった町の社会体育地域スポーツを、東京五輪開催の機運に乗じて再生をはかるべきではないか。

質問 やまのべならではと云える、五輪にむけた二ツト、農

回答 何が出来るのか情報収集などに努め、官民協働のもと東京五輪に対してできる限りのアクションを図っていききたい。



東京五輪開催と最盛期が少なくなってしまうサクランボ
何とかならないものか!

一般質問

ふるさと納税制度のさらなる有効活用を



遠藤 真由美

(町長) 今後も記念品の充実をとおして、ふるさと納税の拡大に努めていく

質問 当町への寄付は2009年の15件から徐々に増え、昨年度は880件で過去最高の3千万円を超えたが、今後も山辺町のファンを増やす努力が必要である。

回答 返礼品と一緒に同封しているものはあるか。

回答 ご寄付いただいた際には、町からお礼状と「寄附金受領証明書」を送付。その後、記念品と共に町のパンフレットを同封している。

今年7月からは、2万円以上ご寄付の県外在住の方に「山形新聞お届け電子版」の購読権1か月分をプレゼントしている。

質問 朝日町では、寄付金の使われ方や町の情報を載せたフルカラーの冊子を昨年の寄付者に送付したところ、リピーターから



また寄付したくなる評価の高いパンフレット

の寄付件数が急激に伸びたという。当町でもどうか。

回答 昨年度の寄付者に暑中見舞いを出したところリピーターに繋がった。今後は新たなチラシの同封を検討したい。

質問 寄付者に便利な舟形町のようなポイント制の導入は。



リニューアルされた町のホームページ(トップ画面)

回答 クレジットカード決済は9月から導入し、すでに活用いただいている。ポイント制の導入は管理台帳システムの導入も含めて検討中である。

質問 すでに事業に充当している寄付金の優先順位と今後の使い道は。

回答 町活性化プレゼン大会に賞金を出したり、運営が厳しくなっているスポーツクラブの存続など、町民の声が形になる使われ方だというのがたさがわかるのでは。

回答 寄付金は「山辺町ふるさと応援基金」に積み立て、国や県による補助制度に該当しない事業を優先に、各事業の実施状況を踏まえ、寄付者の希望に応じた事業に充当した。

今後は「やまのべ総合戦略」「やまのべ人口ビジョン」の推進に向けた関連事業や、公共施設の修繕などこれまで財源の不足で実施できなかった分野への活用を検討したい。

農業用ため池や湖沼などの施設は安全か



神保 稔

(町長) 他県での災害を教訓に、さらに災害に強い町づくりを目指す

質問 町内に所在するため池や湖沼の実態把握は。

回答 調査台帳上で102カ所(養魚場含む)あり、現在、所在や現状の確認を進めている。いずれの湖沼、ため池も老朽化が進み、本来の機能が失っているものが数多く所在している。

質問 今後の改修など、中長期計画の策定は。

回答 地震後の農業用ため池緊急点検マニュアルに基づき、27年度から29年度までの3カ年でため池ハ



大震災で決壊した藤沼湖の復旧完成図(福島県須賀川市)

ザードマップを県と連携して作成業務にあたっている。今年度は板橋沼、畑谷大沼、荒沼の3湖沼を対象とし、完成後には、関係地域での説明会を予定して

質問 堤体や取水施設、管路などの保全管理状況は。

回答 環境の変化や流路の草木の繁茂など保全管理が大変困難となり放置している箇所も見受けられる。

いる。樋口沼は今年度耐震診断を実施し、29年度にハザードマップの作成予定で、玉虫沼は29年度に耐震診断とハザードマップの作成を予定している。



山辺町の水がめの一つ「玉虫沼」

方が一の決壊、土石流などによる災害の未然防止のために、所有者らに理解と協力を促していく。

質問 全国各地で発生した大規模災害に対する町の考えは。予定である。

質問 土砂災害想定区域への住民説明会の開催は。

回答 町でも、ため池の決壊や河川の氾濫などの深刻な被災に対処するため、他県での災害を「教訓」に、自主防災会の必要性や役割、防災マップなどの説明会を引き続き開催し、さらに防災意識の高揚と防災対策の強化を図っていく。

回答 住民の避難ルートへの安全面についての確認と確保に努めるために、ハザードマップ作成時に、地域の方々とワークショップを開催し、協議を重ねながらまとめていく

議員が定例会で行った一般質問が、どう町づくりに反映されているか、これまでの質問の一部を取り上げました。



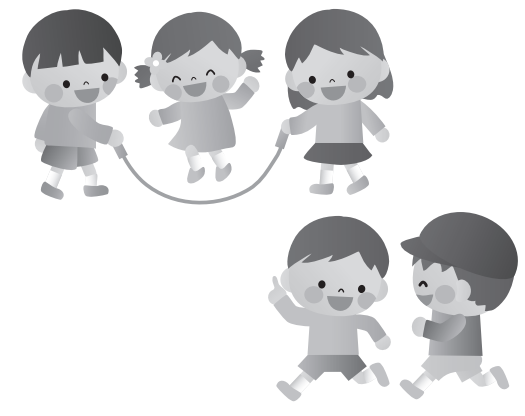
どうなったべ あの質問

いじめへの取り組みの実態は

平成27年12月9日 第4回定例会

Q 平成26年度における山辺町のいじめ認知の実態は、小学校22件、中学校で20件。この件数は山形県全体と比較すると倍以上の割合で発生していることを示している。この現状をどのように捉えているのか。

A 小さいいじめも見逃さないよう手立てを適切に実施し、いじめ問題の解決に積極的に取り組んでいる結果認識件数が増えた。
今後山辺町いじめ防止基本方針の改定を検討と同時に、いじめ問題対策連絡協議会および、附属機関を設置することも検討し、今年度中に方向性を定めていく。



結果

東部、大寺、近江の各公民館とふるさと資料館に、障がい者専用駐車場が設置されました。障害のある人も無い人も共に手を取り合い暮らしに安心を。
これからも福祉に優しい町づくりをめざし、さまざまな提言をしていきます。



障がい者差別解消法に伴う 町の取り組みは

平成28年3月2日 第1回定例会

Q 障害のある方を差別しない社会にしていきたいために、障がい者差別解消法が28年4月1日から施行される。すべての町公共施設に障がい者専用駐車場を設置し、みんなが安心して利用できるようにしてほしい。

A 一部の公共施設には専用駐車場を設置しているが、未設置の所には、予算を勘案の上、順次設置しさらに優しい町づくりを進めていく。

やまがた技能五輪を通し、 やまのべアピールを

平成28年3月2日 第1回定例会

Q 10月21日から開催されるやまがた技能五輪において、フラワー装飾がすばしく山辺を会場として行われるが、花材として町の花であるリンドウや、ワレモコウの町内産品を使い、特産品としてアピールできないか。

A リンドウやワレモコウの出荷時期や出荷量を花き組合と調整し、競技に適應できるか山形県とも相談する。

結果

町で山形県や主催者と協議を行い、リンドウも使用花材となりました。
花き組合と調整したところ、出荷時期的にぎりぎりでしたが、町内産をアピールするために協力を得て、リンドウが生けられることになりました。



町の花リンドウ

第2回 出前議会

温泉でもっと気軽に楽しみたい

開催日 7月22日(金)
出前先 あけぼの会

出席議員 鍋倉 竹志議長
(会員27人出席)

- 本田 四志子
- 斉藤 昭彦
- 神保 稔
- 安達 春彦
- 遠藤 真由美

近江地区の老人クラブ「あけぼの会」は会員51名。年に2回旅行に行ったりと、みんな仲良しとても楽しいとのこと。今回は3つのグループに分かれ、議員2人ずつ各班を回りお話を聞きました。

- どの班も近江地区は暮らしやすいとのことでしたが、その中で
 - ・スーパが遠く買い物が不便
 - ・公園に行く途中にベンチが欲しい
 - ・やまのべ温泉でカラオケや食事をもっと気軽にできるといい
 - ・場所を説明しづらいので道路に愛称を付けては
 - ・公民館のイス・テーブルを軽い物に
 - ・コミュニティバスを近江の北側で停めて欲しい
 - ・防災放送が聞き取りづらい
- などの意見がありました。



身近な暮らしの話題がいっぱい

また、町全体に対しては、商店街の空洞化が心配、空き家を商売に利用できないか、などの意見が出されました。今後、各常任委員会で取り上げていきます。

次回の出前議会は
12月・1月です
希望日の14日前までにお申込みください

お問い合わせ・お申し込み 議会事務局 ☎023-667-1117

新しい町への挑戦

消防力の強化と救命救急を学ぶ

総務文教常任委員会



定期的な訓練が必要

7月22日、山形市消防本部で、携帯電話から119番を発信した際でも位置情報がわかるなど、平成26年に更新された高機能指令センターを視察。また、西崎出張所では来年度に西署に整備されることに伴う人員体制と施設・装備品に関する配備計画の研修を受けました。より強化される消防力に大変心強さを感じました。その後、山辺町消防団応急手当啓発隊によるAEDを使用した心肺蘇生法を学習。1秒でも早く応急手当を行えば、生存率が格段に上がります。町民の皆様にも各地区や自主防災会で行われる訓練にぜひご参加いただきたいと強く思いました。

すばやく現場検証

厚生産業常任委員会



駆けつけた現場にぼう然

9月16日、畑谷地区の花き畑でイノシシによる被害発生との報告を受け、定例会の会期中ではありましたが、緊急に委員会を招集し現地視察を行いました。現場に到着してみると、広範囲にわたり無残にも花の苗が掘り起こされ、踏みまじられていました。春先にまいた堆肥からミミズが発生し、捕食のため掘り起こしたと思われまます。作谷沢地区に限らず、中地区や大寺地区からも被害の報告が入っています。猟友会や鳥獣被害対策実施隊の皆さんも懸命に駆除に取り組んでいますが、被害が拡大してしまいます。町も自衛策を含めたさらなる対策を取るよう決算特別委員会で申し入れました。

セラミック膜ろ過方式に注目!!

最上川中部水道企業団

8月24日〜26日までの3日間、北海道長幌水道企業団と石狩東部広域水道企業団の視察研修を行いました。

象に残る施設でした。人口減少により、料金収入が減っている中で、施設維持のための投資とどうバランスを取っていくべきか。現状の課題について、



泥水もきれいにできる

有意義な意見交換ができ、今後の運営に活かしていきます。

新「公会計」を学ぶ

村山地方町村議会議長会

9月21日、村山7町議員研修が大石田町役場で開催されました。公認会計士の田牧大祐氏を講師に「制度概要の再確認とその活用方法」について学びました。夕張市の財政破綻をきっかけに、これまで単式簿記だった

公会計を複式簿記に変更、公開することで財務状況がよりわかりやすくなること。公共施設の更新問題を抱える各市町にとって、人口減少が進む中、財政状況が悪化する懸念も示された講演でした。



7町から約80名が参加

川口施設安全祈願祭

山形広域環境事務組合

7月29日定例議会が開催、6議案が審議され可決、監査委員に齋藤邦彦議員が選任されました。終了後の全員協議会では、エネルギー回収施設の運営事業の進捗状況が報告され、立谷川施設ではごみ処理プラント機器の搬入工事が始まり、主要設備の姿も見え順調に進んでいます。川口施設は既に敷地造成工事が完了。8月4日には安全祈願祭が約70人の関係者によって行われました。



くわ入れをする佐藤山形市長

イベント情報

イベント	場所	期日	内容	問合せ
山形市 第3回山形ビッグウイングフェスティバル	山形ビッグウイング	12月3日〜4日	「食」をテーマにした「村山広域7市7町うまいものフェア」と様々なイベントが同時に開催されます	山形ビッグウイング ☎023-635-3100
上山市 上山城元旦登城	上山城	1月1日	上山城から初日の出を拝みパワーを貰いましょう。先着300名にプレゼントあり	上山城郷土資料館 ☎023-673-3660



町の災害情報メールにご登録ください。

緊急時に町からのお知らせが届きます。

<https://service.sugumail.com/yamanobe/> (携帯)
<https://service.sugumail.com/yamanobe/member/> (PC)

都市計画決定どおりの早期整備を

国道458号改良促進特別委員会



上坂県土整備部長に手渡し

9月1日、昨年に引き続き鈴木孝典議員と共に、県庁県土整備部と村山総合支庁建設部に、「主要地方道山形朝日線の整備促進について」要望書を提出し懇談を深めました。県道山形朝日線の緑ヶ丘地区から大寺西之表地区までの区間整備について、両側歩道付の都市計画決定どおりの早期整備を強く要望しました。この区間は、将来国道458号となることから、県との認識を共有してきました。

傍聴しませんか 次回の定例会は12月です。お気軽にどうぞ。☎023-667-1117 (議会事務局)

お願い 議会だより取材のため、議員が撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願い致します。